



子どもたちがスマホ・ケータイを上手に使う久喜市のルール

— 家庭・子ども・学校が「上手に使う」環境・ルールづくりを —

スマホ・ケータイ・タブレット・パソコン・ゲーム機によりインターネットを介して世界中がつながる世の中。そのような中、事件や事故に巻き込まれるトラブルや、友達とのトラブルにつながるケースが増えています。久喜市でも、小・中学生へのスマホ・ケータイの普及が進んでいます。今後トラブルが増加することも考えられるため、購入を考えているご家庭も含めて、便利なスマホ・ケータイを上手に使う方法を考える必要があります。

家庭

〇トラブルから子どもを守る主体は「保護者」です。

- 1 子どもにスマホ・ケータイを買い与えるならば、しっかりと話し合いルールをつくり守らせること。
- 2 フィルタリングサービスを必ず利用すること。
- 3 相手の顔を見て用件を話すコミュニケーションの基本を大切にすること。
- 4 学校には持って行かせない。

子ども

〇使う人には責任があります。

- 1 夜9時以降は使わないこと。(緊急時以外)
- 2 インターネットのルールやマナーを守ること。
- 3 家庭で話し合ったルールを守ること。

大切なことは相手の顔を見て話すこと。夜間のメールや電話は、相手の時間を奪う社会的にも迷惑な行為です。夜9時以降は自分のための時間とすることをルールとします。

学校

〇学校で情報モラルを学ばせ支援します。

- 1 学校には持ち込ませないこと。
- 2 子どもたちに授業や講演会などを通し情報モラルを身に付けさせること。
- 3 インターネットトラブルについての未然防止、早期発見、早期解決の取組を行うこと。